

報道関係各位

2008年11月21日
NHN Japan 株式会社

韓国で話題沸騰中のアクション RPG が日本上陸！
NHN Japan、韓国 EYEDENTITY 社と
『Dragon Nest』の日本国内独占提供契約を締結

NHN Japan 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森川 亮、以下 NHN Japan）と、韓国のゲーム開発会社 EYEDENTITY GAMES（本社：韓国ソウル市、CEO：Chris Lee、以下 EYEDENTITY）は、EYEDENTITY 社が開発する Windows(R)用オンラインアクション RPG 『Dragon Nest』について、日本国内独占提供契約を締結、NHN Japan が運営するインターネットゲームポータルサイト「ハンゲーム」を通じてサービス提供することとなりましたのでお知らせいたします。

『Dragon Nest』は、9匹のドラゴンが暴政を奮っている世界を舞台に、平和を取り戻すためプレイヤーがドラゴンを討伐するアクション RPG です。従来のオンラインゲームにはない派手なアクション性、誰でも手軽に楽しめる簡便な操作性、2~3人の少人数パーティーを想定した協力プレイの3点を大きな特徴としています。

特にアクション性については、プレイヤーの職業ごとに数多くのアクションパターンを用意し、その組み合わせ（コンボ）によって多彩な攻撃バリエーションを生み出し、あたかも家庭用ゲーム機で見られるような、派手で滑らかなアクションシーンを実現します。



EYEDENTITY 社は、「グラナド・エスパダ」「SUN」「Huxley」「NINETY-NINE NIGHTS」等の開発に携わっていたメンバーを擁し、2007年4月に設立されました。韓国ではドリームチームと評され、高い技術力によりアクションゲームにオリジナリティを発揮するゲーム開発会社です。

今回の契約締結にあたり、EYEDENTITY社CEOのChris Leeは、次のようにコメントしております。「日本のNO.1オンラインゲームパブリッシャーであるNHN Japanとパートナーシップを結ぶことになり、誠に嬉しく思います。長年の経験と高い技術力を持つNHN Japanとの協力関係を、今後より一層深めていきたいと望んでいます。日本のユーザーの皆様にもハイクオリティーなゲームを通じてお会いできる日を楽しみにしています」

一方、NHN Japan代表の森川 亮は、次のように述べております。「オンラインゲーム市場の競争が激しいなかで、この『Dragon Nest』は、オンラインゲームのお客様をはじめ、コンソールゲームのお客様にも十分に好まれるタイトルだと思います。優れたゲームをサービスできることを、EYEDENTITY社に感謝しております。『Dragon Nest』により、オンラインゲーム市場を新しく切り拓けるものと期待しております」

『Dragon Nest』の日本でのサービススケジュール及びサービス内容については、後日あらためて発表いたします。

タイトル：Dragon Nest（邦題未定）
ジャンル：オンラインアクションRPG
運営：NHN Japan 株式会社
開発：EYEDENTITY GAMES
サービス：期日未定



(C)EYEDENTITY GAMES Inc. All Rights Reserved

タイトルロゴ、及び画面写真は韓国でサービス予定のものです。

●EYEDENTITY GAMES について (<http://www.eyedentitygames.com>)

EYEDENTITY GAMES は、'個性溢れる色のあるゲーム'を開発モットーとし、2007年4月に設立されたゲーム専門メーカーです。「グラナド・エスパダ」「SUN」「Huxley」「NINETY-NINE NIGHTS」等の開発に携わっていたメンバーを擁し、現在MOアクションRPG「Dragon Nest」の開発を進めています。

●NHN Japan について (<http://www.nhncorp.jp>)

NHN Japan は、グローバルインターネット企業 NHN Corporation の日本法人として2000年9月に設立いたしました。現在2,810万の登録ID、最大同時接続者数14万5,000人のインターネットゲームポータルサイト「ハンゲーム」、インターネットコミュニティサービス「CURURU(クルル)」_、携帯電話向けゲーム&コミュニティサイト「ハンゲ.jp」のサービスを提供しています。

記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

記載されている内容は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。